

# 果皮の紅が濃く、食味が良好な カンキツ新品種「津之輝」

(独) 果樹研究所が育成した「つのがやき津之輝」は、1月中～下旬に成熟し、糖度が高く、かいよう病に強い新品種です。

## ★ 品種の特徴

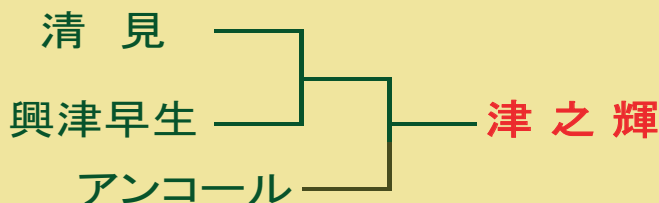
- 樹姿はやや直立性です。
- 果実は扁円で 150g 前後です。
- 果皮は濃い橙色で比較的剥きやすく、浮き皮は発生しません。
- 糖度は 12～13% と高く、食味が良好です。
- そうか病には強く、かいよう病にはかなり強い抵抗性があります。



「津之輝」の樹姿 (果樹研究部三原分室)



「津之輝」の果実



「津之輝」の系統図

表1 「津之輝」の年次別果実品質<sup>z)</sup>

年度	1果重 (g)	横径 (mm)	縦径 (mm)	果形 <sup>y)</sup> 指数	糖度 (° Brix)	酸度 (%)	調査日
2004年(平成16年)	172	74	59	1.26	11.9	1.04	2004/12/28
2005年(平成17年)	171	73	59	1.23	11.8	1.05	2006/1/13
2006年(平成18年)	125	65	50	1.32	13.7	1.03	2007/1/9
2007年(平成19年)	140	69	53	1.31	12.5	1.12	2008/1/15
平均	152	70	55	1.28	12.5	1.06	—

z) 果樹研究部三原分室(三原市木原町)におけるデータ。

y) 果径指数は、横径÷縦径から算出。